**補助事業計画書**

＜申請者の概要＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）  名称（商号または屋号） | | |  | | | | |
| 法人番号（13桁） | | |  | | | ＊個人事業主は「なし」と記載してください。 | |
| 主たる業種 | |  | | | | ＊日本標準産業分類の中分類を記載してください。 | |
| 本社または主たる事業所の所在地 | |  | | | | | |
| 常時使用する  従業員数 | | 人 | | ＊常時使用する従業員がいなければ、「０人」と記入してください。  ＊従業員数が中小企業者等の定義を超える場合は申請できません。 | | | |
| 資本金額  （個人事業主は不要） | | 万円 | | | | | |
| 担当者 | （ふりがな）  氏名 |  | | | 役職 | |  |
| 電話番号 |  | | | 携帯電話番号 | |  |
| FAX番号 |  | | | E-mailアドレス | |  |
| 1.　企業概要 | | | | | | | |
| 2.　顧客ニーズと市場の動向 | | | | | | | |
| 3.　自社の提供する主な商品・サービス | | | | | | | |

※全ての欄が必須記入です。欄が足りない場合は適宜、行数・ページ数を追加できます。

＜補助事業の内容＞

1. **デジタル人材の確保・育成**

|  |  |
| --- | --- |
| 自社の抱える課題 |  |
| 研修名や講演名、資格名 |  |
| 実施日時 |  |
| 受講者数、受験者数 |  |
| 研修、試験の内容 |  |
| 期待する効果 |  |
| 今後の展望 |  |

※研修や講演、受験する資格がわかる資料を添付してください。

※全ての欄が必須記入です。

1. **デジタルツールの導入またはサイバーセキュリティへの対応**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 自社の抱える課題 | |  |
| 導入するツールまたはソフト | ツール・  ソフト名 |  |
| 提供企業 |  |
| ツール・ソフトの概要 | |  |
| 期待する定性的・定量的な効果 | |  |
| 今後の展望 | |  |

※導入するツールまたはソフトが分かる資料 (パンフレット・カタログ等)を添付してください。

※全ての欄が必須記入です。

1. **海外（米国を除く）デジタルプロモーション事業**

|  |  |
| --- | --- |
| 米国関税の影響を含む既存の課題又は新コンテンツの必要性 |  |
| コンテンツの概要 |  |
| 期待する効果 |  |

※全ての欄が必須記入です。

※外国語版の制作が確認できる資料を添付してください。

＜補助対象経費内訳表＞

　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 事業に要する経費（税抜） | 内容及び積算明細 |
| 必須事業 | | |
| （１）デジタル人材関連費 |  | ・  ・  ・ |
| 1. 補助金の交付申込額 |  | ＊（１）×補助率１/２以内（千円未満切り捨て）  ＊上限は１０万円 |
|  | | |
| （２）デジタルツール導入費 |  | ・  ・  ・ |
| （３）セキュリティ対策費 |  | ・  ・  ・ |
| 1. 補助金の交付申込額 |  | ＊｛（２）＋（３）｝×補助率１/２以内（千円未満切り捨て）  ＊上限は２０万円 |
|  | | |
| 任意事業 | | |
| （４）デジタルコンテンツ制作費 |  | ・  ・  ・ |
| 1. 補助金の交付申込額 |  | ＊（４）×補助率１/２以内（千円未満切り捨て）  ＊上限は１０万円 |
|  | | |
| **補助申請額の合計**   1. **＋②＋③）** |  | 熊本市ＤＸ環境整備事業補助金 |

※金額の根拠となる資料（見積書等）を添付してください。

※欄が足りない場合は適宜、行数・ページ数を追加できます。

＜資金調達方法＞

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 金　　額　(円) | 内　　容 |
| １　自己資金 |  |  |
| ２　市補助金 |  | 熊本市ＤＸ環境整備事業補助金 |
| ３　その他 |  |  |
| 合　計 |  |  |